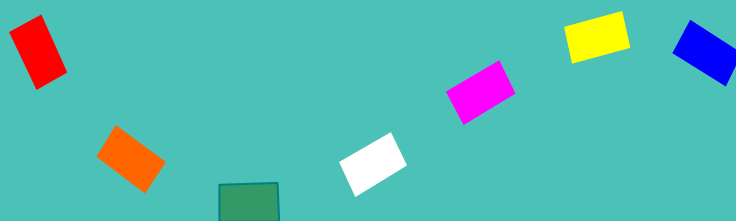
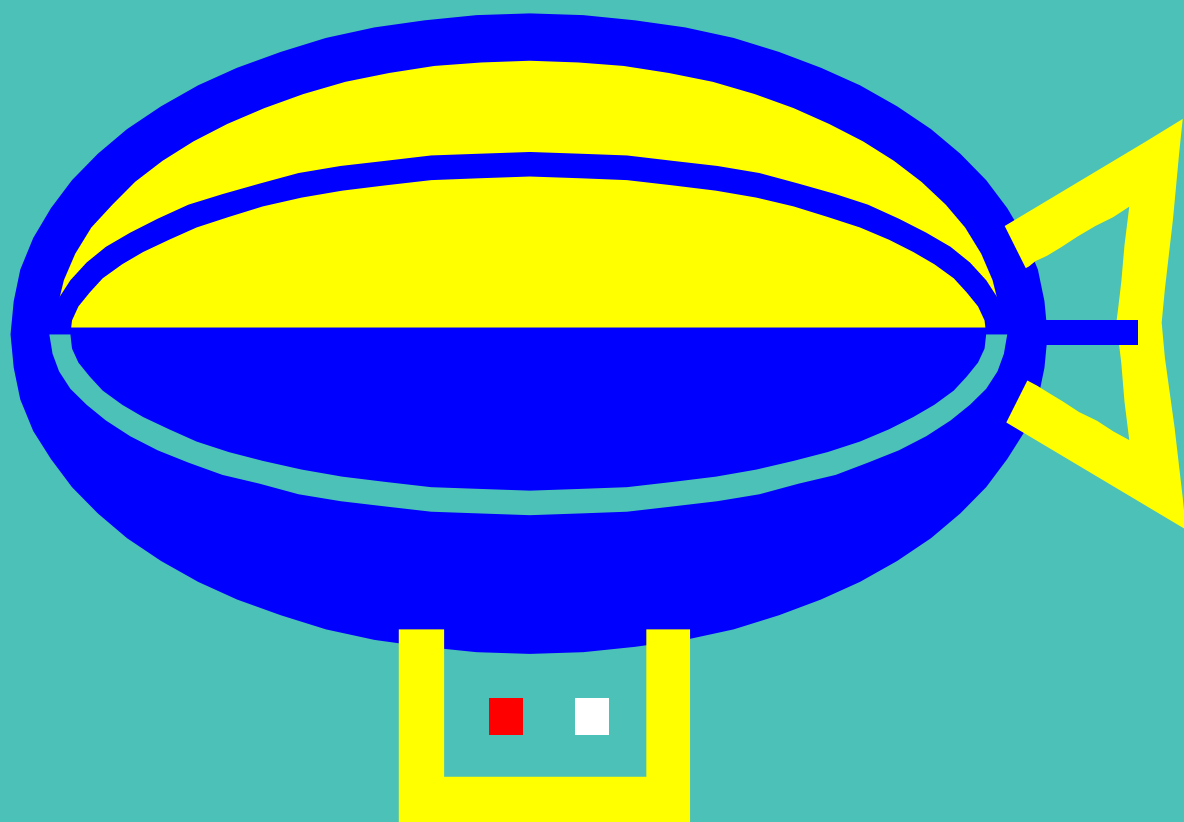


環境・安全レポート



2014年



MGC

 三菱ガス化学株式会社 四日市工場



レスポンシブル・ケア[®]

目 次

工場長のコメント.....	1ページ
RC活動目標	2ページ
会社の概要	3ページ
工場の概要	3ページ
四日市工場の立地.....	4ページ
安全衛生	4ページ
保安防災	5ページ
地球温暖化防止	6ページ
環境保全	7ページ
産業廃棄物	8ページ
地域の皆様とともに.....	9ページ
ISO14001	10ページ

工場長のコメント

私たち三菱ガス化学は、1997 年にレスポンシブル・ケア(RC)実施宣言を行いました。爾来 17年当社は、人の安全と健康を確保し、環境を保全するために「環境・安全基本方針」を定め、日常の事業活動において RC 活動を継続して行っておりまいました。

四日市市は過去、公害問題をかかえていましたが、行政による環境基本条例制定、環境計画実施の取り組みなどにより環境は大きく改善しています。

当四日市工場も当局の環境保全方針と同じく、安全・安心に軸足を置き、RC や環境リスク評価等の活動を通じて地域の皆様に信頼される事業活動を進めていくことが不可欠であると考えております。そのため日々の生産活動におきまして、「無事故・無災害と環境保全」ならびに「関係法令の遵守」を厳格に守ることを基本としております。このことは、従業員個々人が自ら安全行動を宣言し、実行し、評価する仕組み作りの活動としても具現化しております。

防災への備え、省エネルギー・省資源の推進、産業廃棄物の更なる削減による環境負荷低減、生產品の安全性確保、物流時での無災害化などにも、協力会社を含めまして工場一丸となって取り進めております。

美しい緑と海が身近にあり、素晴らしい自然を有する四日市市に立地し、事業を営む私たち四日市工場は昨年で 50 年の節目を迎えることが出来ました。

これからも将来にわたり地域の皆様にご信頼を賜り、社会に貢献できる工場で在り続けられますよう日々研鑽に励む所存であります。

2014 年 9 月 3 日

工場長 尾登主佳



四日市工場 平成26年 RC(レスポンスブルケア)活動目標

事業所基本方針:無事故・無災害と環境保全

事業所管理目標:無事故・無災害と法令順守

	活動目標	具体的実施事項
労働安全衛生・保安防災	① 日常的活動(KY・ヒヤリハット提出活動、5S)の継続 ② 現場力の強化による事故・災害防止 ③ プラントの事故防止の徹底 ④ コミュニケーションを充実し、ヒューマンエラーの撲滅に繋げる ⑤ 協力会社、消防も含めた緊急時体制の確立 ⑥ リスクアセスメントの実践	① KY、ヒヤリハット、私の安全宣言、5Sを継続実施する ② 階層別教育、e ラーニング等の実施により現場力を向上させる ③ 各工程での異常反応・爆発・火災の発生リスク、緊急停止時のリスクを抽出し、低減に取り組む ④ 職場でのコミュニケーション充実の為の方策を立案及び実行する ⑤ 防災体制見直しと訓練を行い、緊急時対応をより確実にする ⑥ 各種リスクアセスメント手法を周知し実行する
環境保全	① 省エネルギーの推進、及びエネルギー原単位、GHG排出原単位を前年より改善する ② PRTR対象物質削減計画推進 ③ ゼロエミッション継続	① 省エネ対策実施とロードに適合した運転条件により原単位改善を図る ② PRTR対象物質の排出量把握と1,2,4-トリメチルベンゼン回収設備を設置する ③ 廃棄物の分別徹底を継続実施する
化学品・製品安全	① 薬品・試薬の管理強化 ② 新規製品開発時における安全性評価の推進	① 試薬管理規定を制定・実行することにより薬品・試薬の適正管理を実施する ② 「研究開発管理規定」、「新商品導入規定」、「環境影響評価規定」に基づいて評価を行う
物流安全	① 業務委託会社の安全監査と管理の推進 ② 物流事故の解析と再発防止策の徹底 ③ ラベルの新 JIS への準拠	① 業務委託会社の環境安全監査と定期会議を継続する ② 輸送部会で、各社の取り組み・事象事例の紹介、水平展開を行い類似事故の発生防止に努める ③ 新 JIS に準拠したラベルへの変更を行う
社会との対話	① 事業所環境報告書の発行 ② 社会・環境貢献活動と地域コミュニケーションの推進	① 2013 年度実績をベースとした四日市工場環境・安全レポートを発行する ② RC 地域対話の開催、地元協議会への参加、交通安全立哨や周辺清掃に参加、祭礼協賛を行う
RC 全般	① 規程(定)類の整備・運用の確実な実施 ② RCマネジメントシステムの継続的改善	① 規程(定)、基準及び作業標準の見直しを行う ② RC、ISO9001、ISO14001 の効率的な運用によりPDCAサイクルの充実を図る

会社の概要

社 名 三菱ガス化学株式会社
創 業 大正7年(1918年)1月
設 立 昭和26年(1951年)4月
所在地 東京都千代田区丸の内二丁目5番2号 三菱ビル
代表者 代表取締役社長 倉井 敏磨
資本金 420億円
売上高 5347億円(2013年度・連結)
従業員 5445名(連結)2434名(単独)
事業所 新潟工場、鹿島工場、山北工場、四日市工場(浪速製造所、佐賀製造所)、
水島工場、新潟研究所、東京テクノパーク(東京研究所、MGC 分析センター)、
平塚研究所、
主な製品 過酸化水素、ELM クリーン、ポリアセタール、ポリカーボネイト、メタノール、
ホルマリン、メチルメタクリレート、キシレン、フタル酸、BT銅張積層板、
MX ナイロン、脱酸素剤エージレス

四日市工場の概要

創 業 昭和38年
所在地 三重県四日市市日永東二丁目4番16号
代表者 執行役員工場長 尾登 主佳
従業員 267名(2014年4月)
面 積 185,000平方メートル(四日市工場)
製 品 過酸化水素 (用途:パルプの漂白剤)
超純過酸化水素 (用途:半導体製造用洗浄剤)
水加ヒドラジン (用途:清缶剤)
ホルマリン (用途:各種化学品製造原料)
ポリアセタール樹脂 (用途:成型用材料)
ELMクリーン (用途:半導体用エッチング洗浄剤)
アダマンタン誘導体 (用途:半導体製造用樹脂)
オリゴフェニレンエーテル (用途:電気・電子部品用樹脂材料)

浪速製造所
レンズモノマー (用途:高屈折眼鏡レンズ)

佐賀製造所
超純過酸化水素 (用途:半導体製造用洗浄剤)

四日市工場の立地

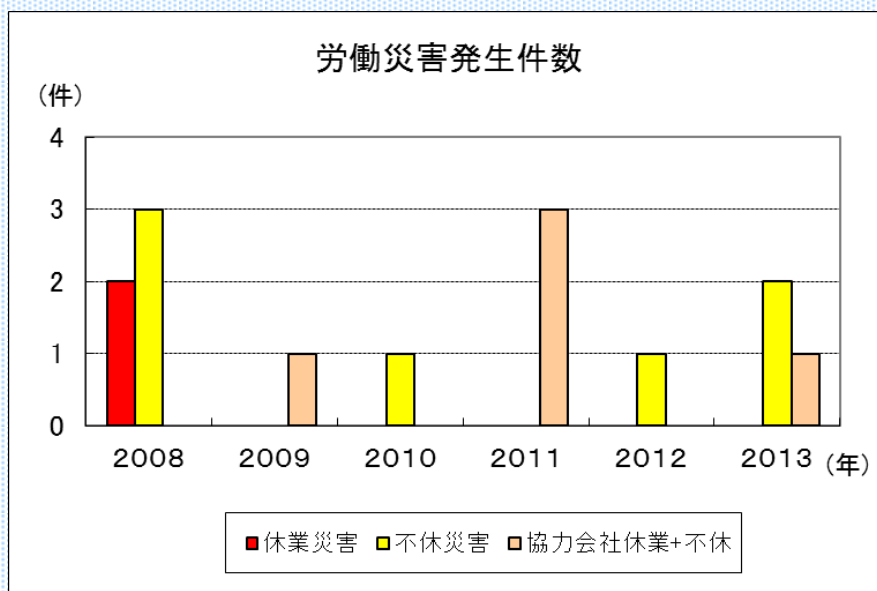
三菱ガス化学四日市工場は四日市コンビナート地域の中でも内陸部に位置し、原料の一部は配管によりコンビナート内の他社から送られてきます。

工場の敷地は緑地が16%・グラウンド等のスポーツ施設が6%と緑の多い工場を形成しています。

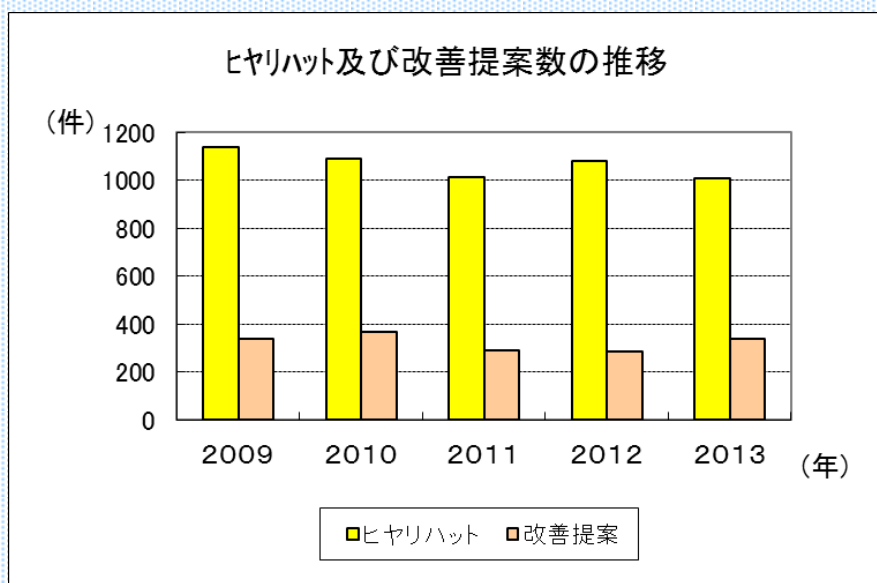


安全衛生

2009年以降は、休業災害は発生しておりません。災害ゼロを目指して更なる取り組みを進めていきます。



全員参加の取り組みとして、安全に関する感性の向上を目的としたヒヤリハット提案活動を推進しています。また、改善提案により職場環境改善に努めています。



保安防災

三菱ガス化学四日市工場では2004年に、爆発火災事故を発生し、大きな音によりご近隣にお住まいの皆様には大変なご迷惑をおかけいたしました。

この事故では幸いにも工場内外で、人身事故は発生いたしませんでした。従業員一丸となってこのような事故を二度と起こさない決意をもって、生産活動を行っています。

事故を起こさないために、「環境・安全性事前評価」を設備の設置前に必ず実施し、既に設置されている設備については「設備のリスク要因抽出」を定期的に行っています。

今年は事故が発生して10年の節目です。事故を風化させないために全従業員を対象に教育を実施しました。



また日常作業を安全に実施するための一助として、安全管理者(課長/GL)に対して外部講師によるリスクアセスメント講習会を実施しました。



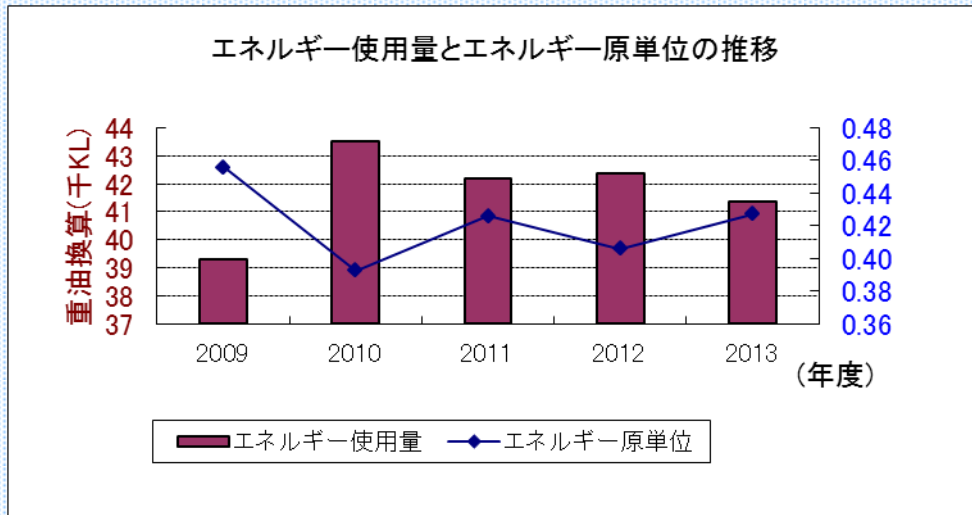
事故が発生した場合に備えて定期的に総合防災訓練を行うとともに、業務委託を行っている会社との共同訓練を実施しています。



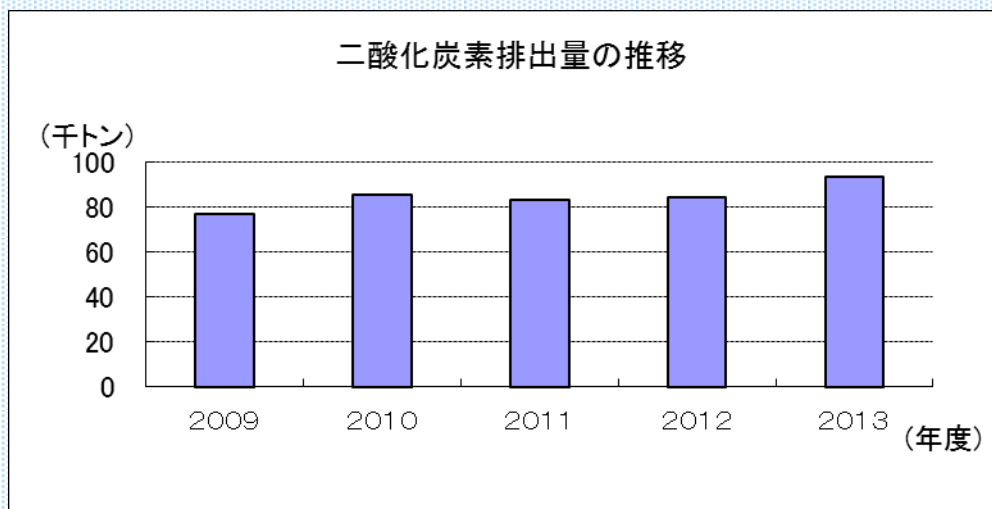
地球温暖化防止

三菱ガス化学四日市工場はエネルギー源、原料、水を購入して皆様の生活が快適になる製品の生産活動を行っています。生産活動に伴い排出される二酸化炭素の低減に向け、エネルギー原単位(生産する製品あたりのエネルギー使用量)の削減に取り組んでいます。

一般的に生産量が増えるとエネルギー使用量が増加、エネルギー原単位は低下し、生産量が減ると逆になります。当工場ではエネルギーの効率的利用に取り組み、生産量が低下した場合でも原単位が増加しないような検討を行っています。



生産活動



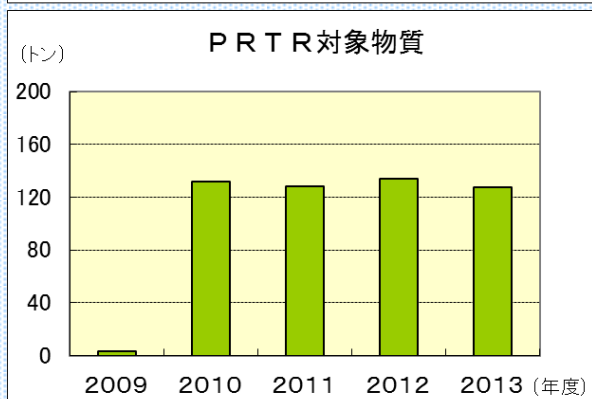
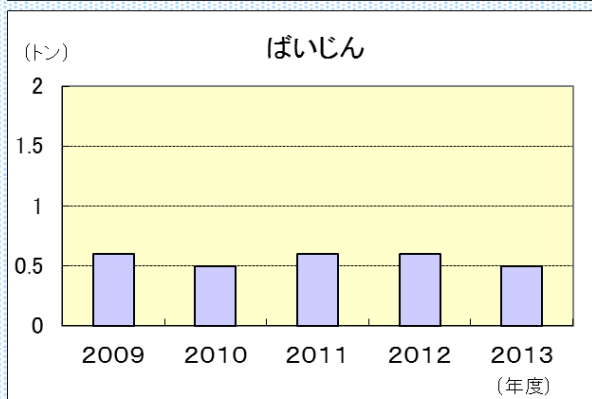
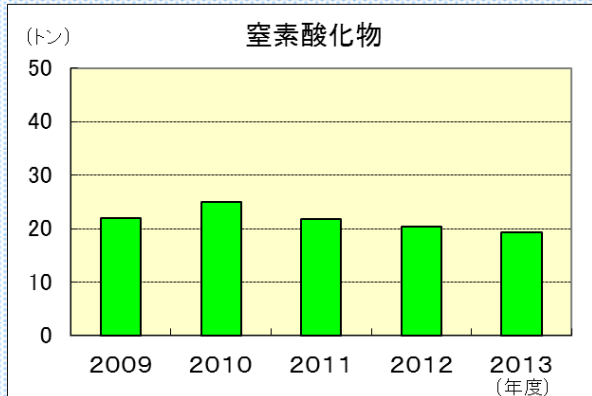
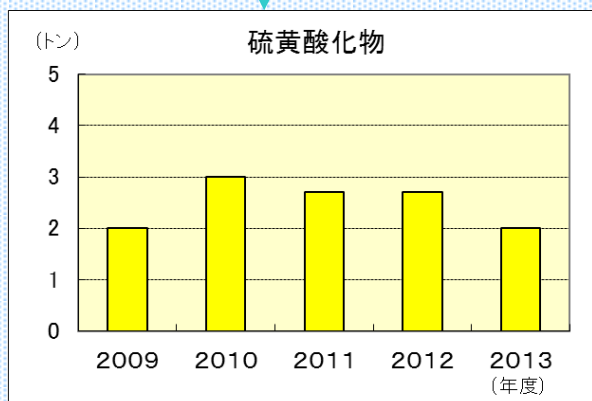
環境保全

生産活動に伴い、二酸化炭素の他に大気や水域に各種の物質を排出していますが、インプット項目の効率的利用およびアウトプット項目の低減に向けた取り組みを継続しています。

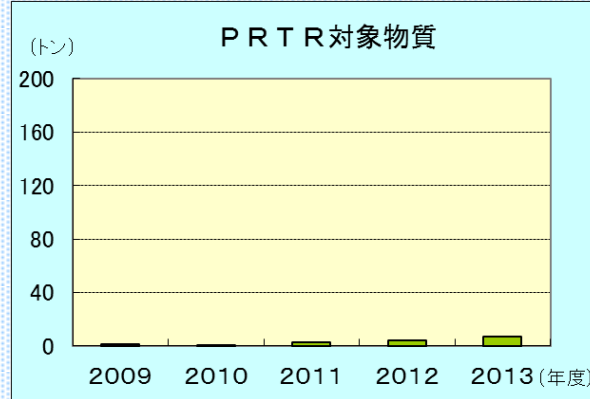
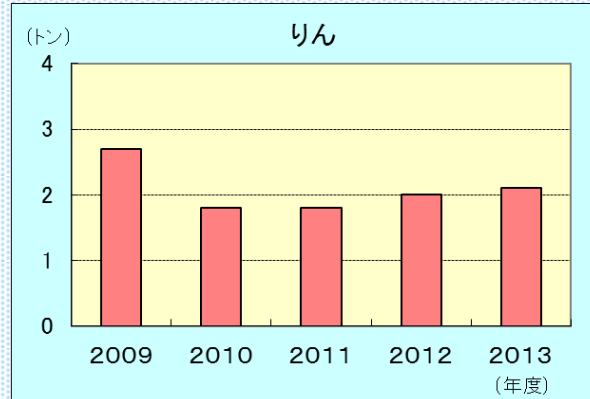
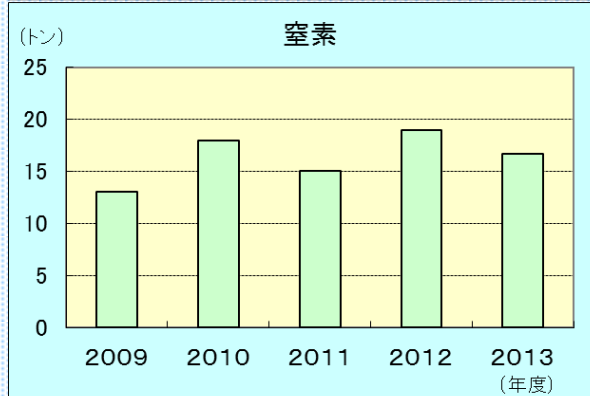
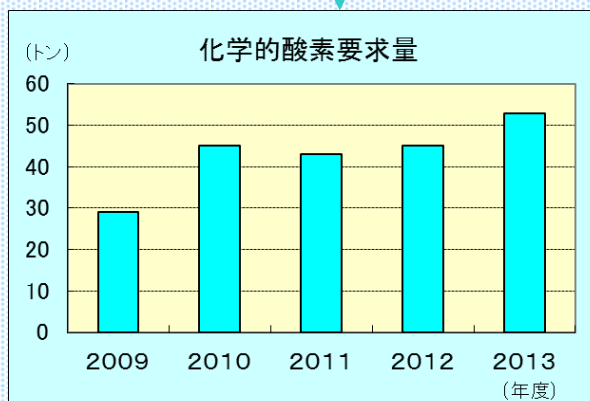
※各物質排出量の推移

生産活動

大気へ



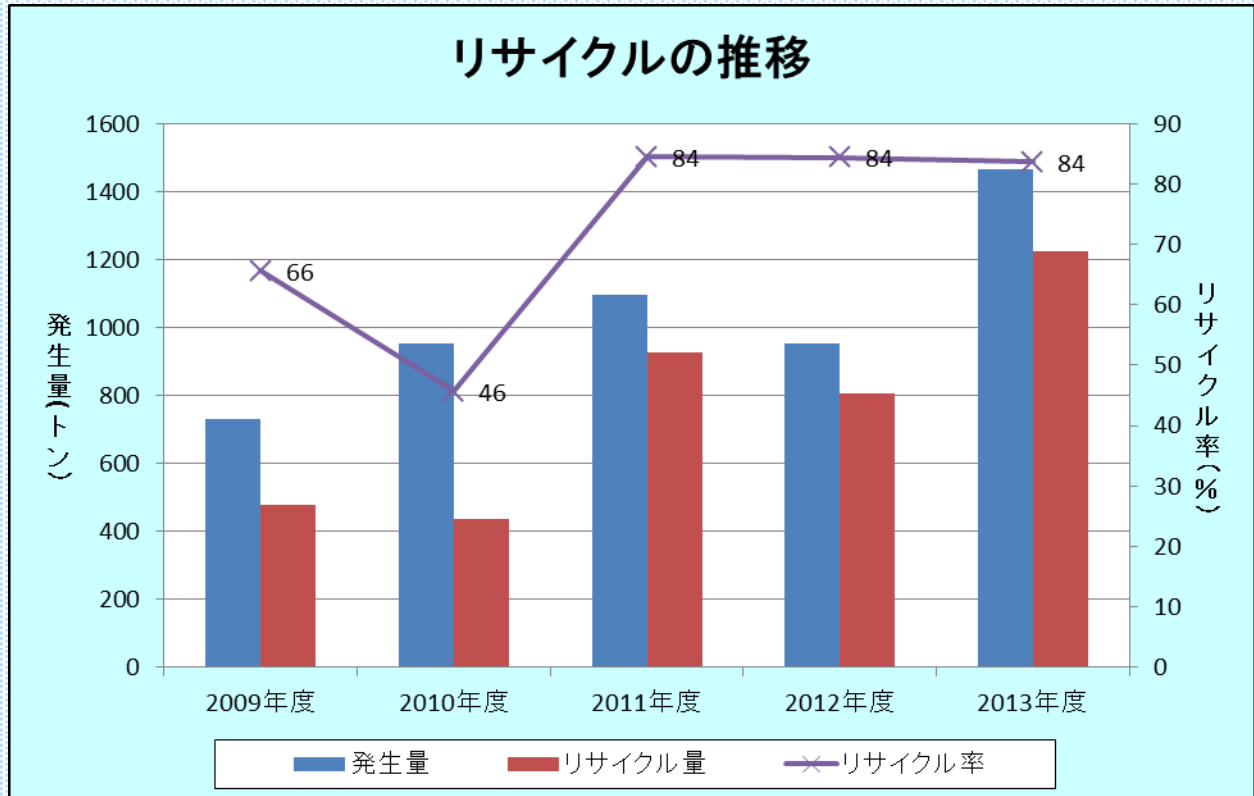
水域へ



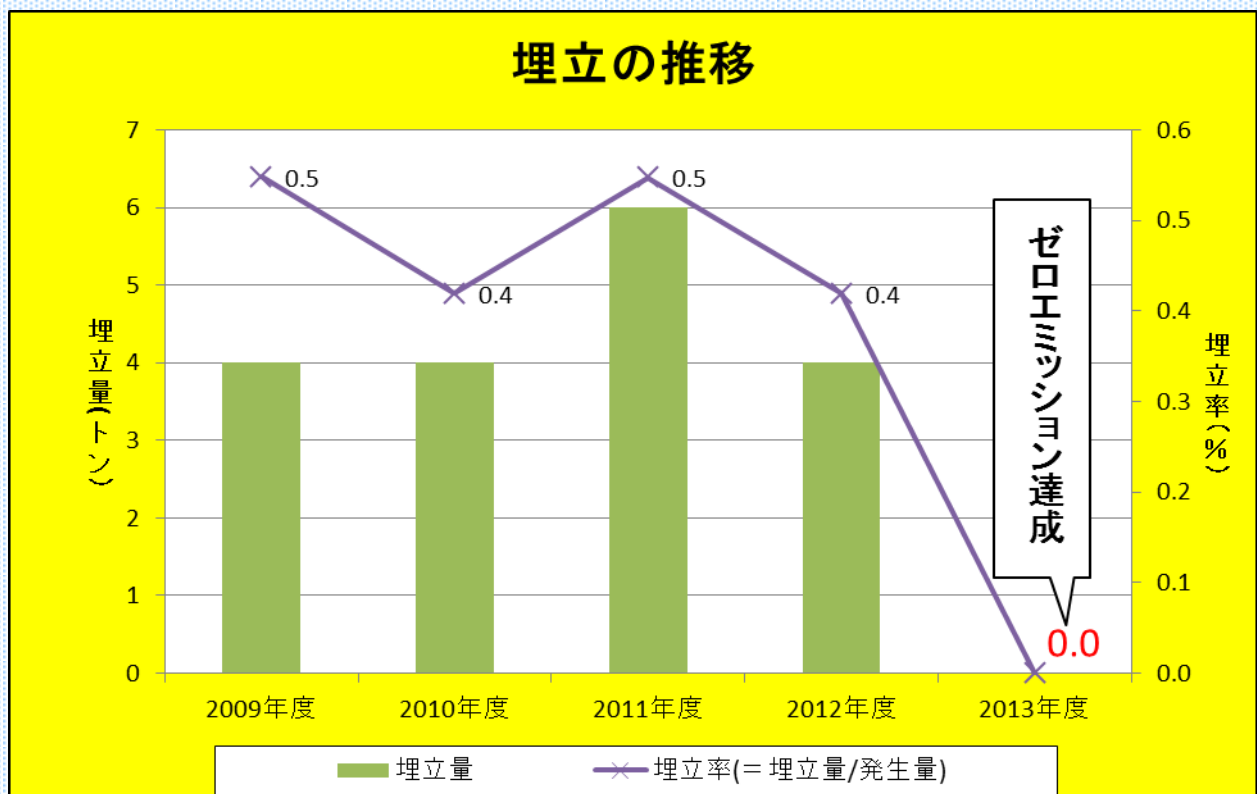
※大気:2010年からのPRTR対象物質の増加は新規対象物質の追加による。

産業廃棄物

私たちは工場から排出する産業廃棄物を、常にリサイクル(再利用)、リユース(再使用)の検討を継続的に推進してリサイクル率の向上と埋立てする産業廃棄物量の減少に努めています。その結果、産業廃棄物のリサイクル率は、2011年から80%以上を達成しています。



また、従来埋立処分を行っていた産業廃棄物についてリサイクルを進めた結果、2013年度はゼロエミッション(埋立率 0.3%以下)を達成しました。



四日市市の伝統ある祭りへの協賛

四日市市には「大四日市まつり」「四日市港まつり」「四日市花火大会」など、伝統のある祭りや行事があります。四日市コンビナート各社は、これに賛同し、当工場も賛助を永年続けております。

工場が立地する日永地区の祭りへの協賛

四日市工場が立地する日永地区も同様に「日永まつり」があり、自治会を通じて賛助を続けております。

工場正門にクリスマスツリー

四日市工場は、毎年12月中旬から年末まで、通りがかりの方々の心が安らげればとの思いを込めて従業員のボランティアが、工場正門にクリスマスツリーを作り続けています。



工場周辺清掃

工場周辺に歩道がありますが、工場従業員のボランティアにより、清掃を行っています。



交通安全街頭指導

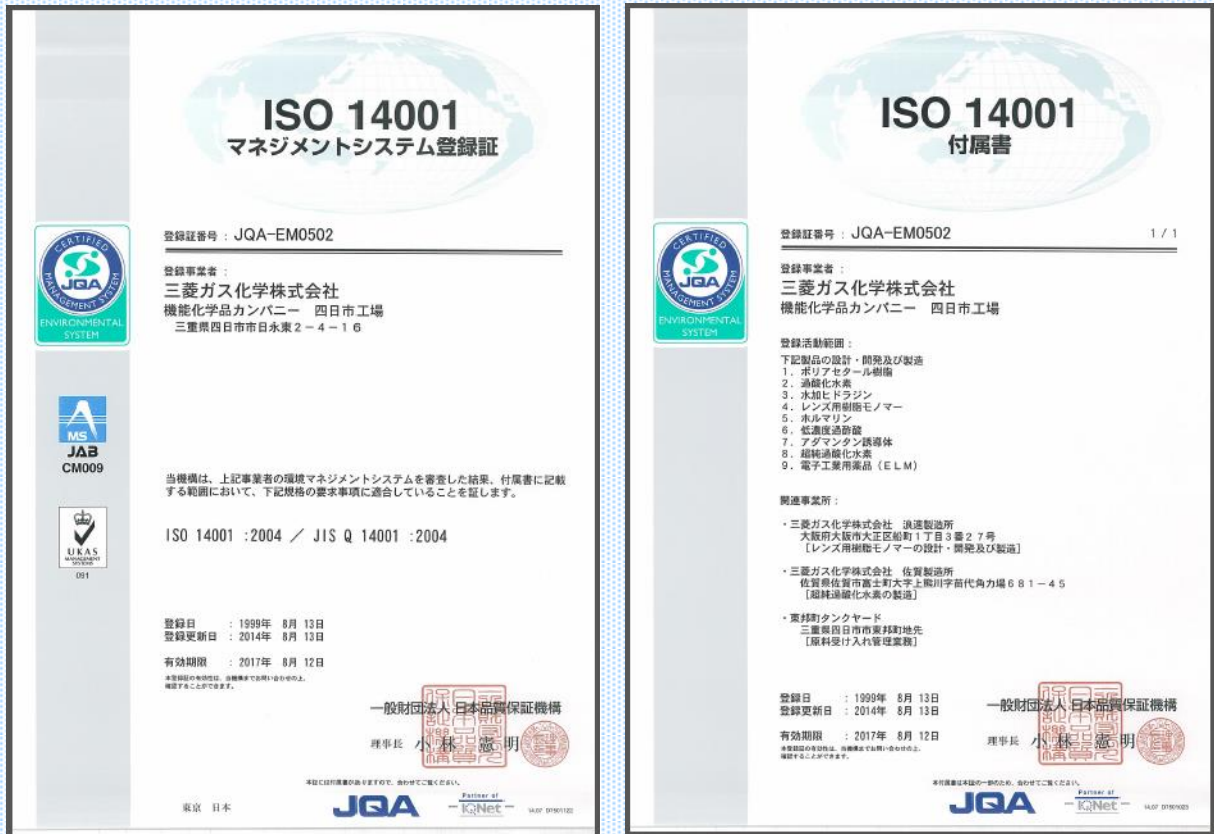
工場付近の交通量が多く、小学生の通学路になっている交差点で、コンビナート内の近隣2社とともに、毎月1回、11日に交通安全街頭指導を行っています。

また、従業員や協力会社の方々に対して、正門で交通安全指導を行っています。



ISO 14001

四日市工場は環境マネジメントシステム(ISO14001)を1999年に取得し、環境改善を継続的且つ積極的に推進しています。



また、品質マネジメントシステム(ISO9001)も、環境マネジメントシステムに先がけて1995年に取得しており、お客様が満足して頂ける品質の良い製品をお届けしています。



レスポンシブル・ケア[®]

この環境報告書に関するご意見・お問い合わせは

三菱ガス化学株式会社四日市工場

電 話 059-345-8808

FAX 059-347-0799

環境保安室までお願い申し上げます。



 三菱ガス化学株式会社